

豊中の未来を描こう！！

発行 2018年2月

VOL. 136

この冬は
本当に
寒いですね (泣)

豊中市議会議員
無所属

かんばらこういちろう 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆ 議員定数のあり方で議会が紛糾～適正な数とは??～ ◆

昨年(2017年)の12月議会で、私の所属する会派を含め、複数の会派から、議員定数削減の条例改正案が提出され、現在、継続審議中となっています。議員定数のあり方、考え方については、明確な規定や根拠のある算出方法等がなく、市民の方々からも様々なご意見を伺っています。そこで、今回は豊中市議会の議員定数の推移と、私なりの議員定数のあり方に対する考えをお示します。

豊中市の人口と議員定数の推移

年	人口(人)	議員定数	法定定数	人口/議員定数
昭和37年	235,863	36	40	6,551
昭和38年	250,938	38(2人増)	40	6,604
昭和42年	330,071	40(2人増)	44	8,252
昭和54年	403,657	40	44	10,091
昭和62年	417,182	40	44	10,430
平成11年	392,044	38(2人減)	48	10,317
平成15年	387,962	36(2人減)	46	10,777
平成17年	386,623	36	46	10,740
平成19年	387,227	36	46	10,756
平成23年	389,844	36	上限撤廃	10,829
現在	398,193	36		11,061

※人口は、国勢調査の結果を参照

※法定定数は、地方自治法で定められた上限値で、平成23年に撤廃

ここがポイント！！

- ①市の人口は昭和62年が最多
- ②近年では平成17年が最少
- ③人口減少とともに議員定数は40人から現在の36人に削減
- ④平成17年以降、人口は増加
- ⑤議員一人当りの人口は概ね1万人で推移
- ⑥議員一人当りの人口は現在が史上最多
- ⑦議員定数の算出根拠は存在せず

★議員定数についての議論の経緯★ 合意に至らず、ただひたすらに繰り返される議論

議員定数については、私が議員になる以前からも、ずっと議論が続けられてきました。市民の方の中には、とりわけ、議員の数を減らすべきとお考えの方にとっては、何故、速やかに削減をしないのかとご不満をお持ちの方もおられると思います。

しかし、議会のルールや制度を変更する場合、原則、全会派で合意しなければならない(全会派一致の原則)という規則があり、特に多様な意見がある議員定数のあり方については、なかなか合意に至りませんでした。そこで今年度は、期限を区切って議論をすることになりましたが、結果的に合意には至らず、議員定数については議会での多数決で決めることになりました。

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。
メールアドレス: young_spiritjp@yahoo.co.jp



★議員定数に対する神原の考え方★ 算出根拠の明確化を最優先にすべき

議員定数は、明確な適正值や根拠に基づいた算出方法が示されている訳ではなく、それぞれの議会が独自で決定することになっています。地方分権、地方自治が進められる中、各自治体の状況や事情に応じて、各議会で議員定数を決めることは悪くはないと思いますが、まずは、**豊中市議会として、根拠に基づいた議員定数の算出方法を明確にすべきです。**

算出根拠が無いまま、議員定数のあり方を議論するからこそ、結論や合意に至らないのです。

私は議員定数の削減に反対ではありませんが、削減をするにしても何らかの根拠に基づいて削減すべきと考えます。算出根拠さえ明確になれば、議員定数の改正を議論する時期も、定数そのものも自ずと見えてくるはずです！！

★議員定数の削減案を提出した理由★ あくまで算出根拠の決定を前提にした提案

議会での多数決で決めることになり、私たちの会派としても議員定数のあり方に対する考え方を示したいとの思いから、**定数を現行の36人から32人にする案を提出しました。**ちなみに、公明党と自民新風会からは定数を2人、大阪維新の会からは7人を削減する案が提出されました。表のページの一覧表の通り、人口推移や議員一人当りの人口を考慮すると、現時点で議員定数を削減する明確な理由はありません。また、近年の社会構造の複雑化、市民生活の多様化を踏まえると、議員の数を減らすことが、民意の反映や議会の活性化などにどんな効果や影響があるのか不透明です。一方で、昨今の政治や政治家に対する市民の不信感が高まり、議会や議員に対する関心が薄れる中、議員定数の削減を求めるといふ意見があることも理解はできます。そこで、会派としては、以下の理由と内容で議員定数の削減案を提出しました。

① **議会が4つの委員会から構成されていることを重視して、定数を4人削減すること**

② **4人削減し、議員定数が32人になれば、現時点の人口から算出される議員一人当りの人口は約12,400人となり、今後はこの議員一人当りの人口約12,400人を算出根拠として明確化すること**

尚、この改正案が可決されると、仮に、市の人口が34万7800人（12400×28）に近づけば、改めて定数削減を検討する時期の目安にもなります。さらに、**議員定数の算出根拠を明確にすれば、市議会として市民に対する議員定数の妥当性を示す説明材料にもなるはず**です。

◇議員定数に関する意見に対する疑問点◇

① 定数削減は手段なのか、目的なのか？

→私は、定数削減は、それ自体が目的ではなく、議会の活性化や質の向上につなげるための手段の一つと考えます。

② 何人が妥当と考えているのか？

→私は、ただ何となく議員が多いではなく、根拠に基づき、誰にでも説明できる議員定数を導き出すべきと考えます。

ぜひ、議員定数に対するご意見をお聞かせ下さい！！

豊中市議会 3月定例会の予定

◆本会議(初日) 2月26日(月) 午後1時から

◆本会議(代表質問・個人の質問) 午前10時から
3月5日(月)、6日(火)、7日(水)

◆各常任委員会(予算審議) 午前10時から

3月9日(金)、12日(月)、13日(火)、15日(木)

◆本会議(最終日) 3月22日(木) 午後1時から

※変更する場合もございますので、議会事務局までご確認下さい。(議会事務局議事課:TEL:06-6858-2633)

発行元 前向きひろば ~Positive Square~

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2階

TEL&FAX:06-6854-5664

平日(土・祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

Facebook 活用しています！！

「つながり日記」毎日HPで更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

